

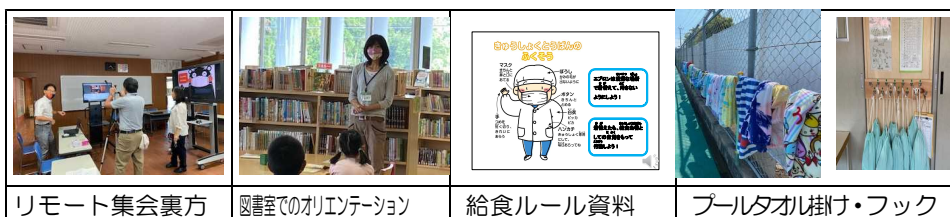
# 菊陽西小だより

7月 

NO. 11  
R 2. 7. 7  
菊陽西小学校  
文責：草場ルミ子

## 選挙の

「この数日、大雨により熊本県内でも多くの被害が出ています。本校でも、連日、登校や下校について何度もメールを配信しています。六日(月)の朝も、午前六時の段階では、徒歩登校で大丈夫と判断しましたが、その後、雨脚が強くなり、七時十分から七時五十分までの雨雲レーダーを見て、「車での登校可」の連絡をしました。その連絡が遅かったことでご迷惑をおかけしました。また、三日(金)六日(月)の下校も六校時を一時間カットしました。雨雲レーダーを頻繁にチェックしながらの判断です。しかし、結果的には、カットしなくても下校に支障がない状況でした。本日七日(火)は、昨日の段階で、休校の可能性がありました。前日に知らせておかないと保護者の皆さんの対応が難しいだろうと、六日の夜にメールを配信したところです。「空振り三振は許されたい」という考えで動いていますが、たくさんのご心配、ご迷惑をおかけしていることを、心よりお詫び申し上げます。



リモート集会裏方 図書でのオリエンテーション 給食ルール資料 プールタオル掛け・フック

今日は学校を陰で支えてくれている先生たちの動きを紹介します。コロナ対策のため、リモート集会を実施していますが、この集会には、裏方の動きが重要。情報担当の坂井先生や教務の林田先生は、いつも会議室にセッティングし、不具合がないよう動いています。また、図書室では、学校司書の中島先生から、全てのクラスでオリエンテーションを行い、図書室でのコロナ対策についても話してもらいました。図書室の席は一つずつ空けて座るよう貼り紙もあります。給食時のコロナ対策については、栄養職員の津山先生がパワーポイントで全学年で使える指導資料を作成してくれました。プールのタオルが重なり合わないよう、プールサイドに、校務支援員の春木先生が、タオル掛けを作ってくれました。また各教室前の廊下には、春木先生手作りのフックがあちらこちらにあり、子どもたちの荷物が整理できるようになっています。直接的ではありませんが、全てが子どもたちのためになっています。

各自の持ち場、各自の役割をしっかりと果たすことで、学校全体が円滑に動き、それが子どもたちのためになる!

## 雨の日の登校について考える

- ①休校にする
- ②遅延登校にする(10時登校等)
- ③車での送りを認める
- ④通常通り、気をつけて登校する

梅雨の季節、登下校の時間帯に激しい雨の予報がある日はとても心配します。大雨を避けるための方法としては、右の4つがあります。安全を確保しつつ、混乱もなく登校できる方法を雨雲レーダーを見ながら考えます。一番早い登校班の出発時刻を考え、「6時に判断しメールします」等を前日に配信します。大雨でも長靴を履きカッパを着て傘をさし歩いて登校する子どもたち。老婆心ながら「着替えやタオルの準備もお願いします。」等のメールも配信します。

いつも考えること。②の遅延登校は、したくない。雨は避けられても、保護者の皆さんのお仕事等考えると、小学生だけを残して出勤するのは難しいと思うからです。できるだけ、④の通常通りがよい。しかし、雨がひどいときには、③も認めない危険である。

ただ、③にした場合、徒歩登校の子どもと、送ってこられた車が交錯するルートしかとれず、かなり危険です。また渋滞を招くなど、大変な混乱状況に陥ります。昨年度2回、そして6日(月)に③の方法(詳細は「よくわかる菊西」参照)をとりました。体育館前の門では、左折入場をお願いしていても、右折入場の車があり渋滞を起こします。南門前で降りそうとする車と徒歩の児童が接触しそうなこともありました。「線路から南門前の道路で、送ってこられた車のスピードと水はねがすごくて危険だ」など心配の電話も、次々にかかってきました。

④通常通りとしても、車で送ってこられる方が、複数おられます。そこで、正門・体育館前の門・西門・南門前に職員が出て敷地内に入るのをお断りしている状況です。数台でも入れると、送って来てよかったのか! する! という話にもなります。

雨の中の登校を心配して、車で送られたい気持ちは分かります(先生たちは車で来ているのに、なぜ子どもを車で送ってはダメなのかというご意見もいただきました)が、このような状況を理解していただき、ご協力をお願いするしかありません。

西小の長靴率はとても高い。高学年でも4割くらいは長靴です。1年生は95%くらい長靴です。雨の中、長靴履いて、カッパを着て、傘を差して、着替えを持って歩いて登校する。「かわいそうなのか」、「よい経験なのか」、考え方は様々でしょうが、できるだけ安全を確保して、「雨だけど、がんばって歩いていくよ!」という子どもたちを育てたいと思います。学校に到着した子どもたちの、「ああ〜びしょびしょ!」の声は、大人が思うより、ずっと明るいトーンです。

6月第4週  
6年生  
★租税教室  
★選挙出前講座

選挙出前講座には、県と町の選挙管理委員会から来ていただきました。学習の後は、本物の投票用紙と投票箱を使って模擬投票も体験しました。租税教室には、菊池法人会から来ていただきました。体育館で「国民の三大義務は?」の質問から租税教室が始まりましたよ。

義務教育(小学校のみ)に使われる税金は、子ども一人あたり90万円との話もあったそうです。社会の授業の他に、このように専門の方によるお話が聞けるのは、子どもにとってとても有意義なことですね。



